



体のさびは口の中から…

歯周病と活性酸素の

意外な関係①

老化の引き金といわれる活性酸素。酸素を吸って生きていく限り、誰でも体内で活性酸素が発生し、少しずつ体はさびていきます。実は過剰な活性酸素を生まみ出している大きな要因が「歯周病」だといわれています。歯周病菌がいちど全身に回り始めると、体のあちこちに活性酸素の害を広めてし

まいます。健康に及ぼす悪影響を知り、しっかりと対策を取りましょう。

私たちは、生まれたときからすでに、母親から歯周病菌に感染しています。通常、細菌などが侵入するとその外敵撃退する防衛システムが働き、「抗体」が作られますが、母子感染である歯周病菌には警報が鳴らず、抗体が作られにくいといわれています。体内から歯周病菌がなくなりにくいのはこのためです。



院長 辻野 元博
高石市東羽衣
☎ 072(265)8211